

2月のビオトープ

日本生態系協会賞をいただきました！



2014年 2月9日（日）東京千駄ヶ谷津田ホールにて

2013年度 全国学校・園庭ビオトープコンクールの受賞式に行ってきました。

前日は、関東地方に40年ぶりの大雪が降り、交通機関への影響が危ぶまれましたが、雪は明け方にはおさまり、当日はうってかわっての晴天に恵まれました。

このコンクールは2年に1回おこなわれ、本校は、2回目の参加となりました。

11年度は、奨励賞でした。本年度は、日本生態系協会賞となり、ひとつランクアップしたことになります。



**全国学校・園庭
ビオトープコンクール
2013発表会**

2014・2・9 日 13:00～17:00 津田ホール

プログラム

13:00 開会
開会のあいさつ
八千草 薫 (公財)日本生態系協会 理事

秋篠宮殿下のおこぼれ
来賓のあいさつ
環境省、文部科学省、国土交通省、
フォルクスワーゲングループ ジャパン (株)

13:25 取り組みの発表
実践部門 (上位3賞)
[文部科学大臣賞] (学)吉井学園 鈴ヶ丘幼稚園 [静岡県]
[環境大臣賞] 大阪経済法科大学 [大阪府]
[国土交通大臣賞] 大阪市立 明治小学校 [大阪府]
[トヨタ大臣賞] 岡崎市立 養梨小学校 [愛知県]
[日本生態系協会会長賞] 廿日市市立 宮園小学校 [広島県]

支援部門
[日本生態系協会会長賞] 環境アニメイテッドやむ [大阪府]

全体講話
佐島 群巳 氏 東京学芸大学名誉教授、帝京短期大学名誉教授

15:05 実践部門 日本生態系協会賞 および
支援部門 学校・園庭ビオトープ元賞賞のポスター発表

15:50 表彰式
実践部門 上位3賞受賞校・園への賞状の授与
実践部門 日本生態系協会賞・奨励賞受賞校・園の代表への賞状の授与
支援部門 日本生態系協会会長賞受賞団体への賞状の授与
※その他の受賞校・園、団体には授状の授与を行いません

16:20 閉会
閉会のあいさつ
池谷 幸文 (公財)日本生態系協会 会長

17:00 祝賀懇話会
津田ホール1階にて(当日のお申込みも可)です
参加費 大人3,000円、高校生以下1,000円

ポスター発表

[実践部門 日本生態系協会賞]
幼稚園・保育園
1. (社)東光福祉会 長所自由の庭保育園 [東京都]
2. (社)大門福祉会 今泉保育園 [東京都]
3. 江東区立 あどけい保育園 [東京都]
4. (社)学習者の会 水俣保育園 [東京都]
5. (学)平塚学院 平塚幼稚園 [神奈川県]
6. 新潟県立 追分幼稚園 [新潟県]
7. (学)尚絅学園 認定こども園 戸田幼稚園 [山梨県]
8. (学)雪見ヶ丘学園 井上幼稚園 [東京都]
9. (社)おのの福祉協会 高尾の森保育園 [東京都]
10. 滝野こどもの丘保育園 [東京都]
* 日校舎幼稚園 [東京都]

小・中・高等学校
11. 伊勢崎市立 幸福小学校 [群馬県]
12. 埼玉県立 いずみ高等学校 [埼玉県]
13. 上野市立 北石小学校 [埼玉県]
14. 千葉県立 船橋立山高等学校 [千葉県]
15. 奈良県立 等々力小学校 [奈良県]
16. 滋賀県立 出雲小学校 [滋賀県]
17. 名古屋市立 豊田小学校 [愛知県]
18. 静岡県立 三島高等学校 [静岡県]
19. 甲府県立 湯田小学校 [山梨県]
20. 岩手県立 清和小学校 [岩手県]
21. 大分県立 高野小学校 [大分県]
22. 奈良県立 志免小学校 [奈良県]
* 緑谷市立 大栗東小学校 [奈良県]

[支援部門 学校・園庭ビオトープ元賞]
団体
23. NPO法人 グラウンドワーク三島 [静岡県]
24. NPO法人 すいた環境学習協会 [東京都]

全国学校・園庭ビオトープコンクール2013 生きものって スゴいね

【主催】文部科学省、環境省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、庁内資料刊行局、全国公立幼稚園協会、全国公立幼稚園連合会、(社)全国社会福祉協議会 全国保育協議会、(社)日本保育協会、(公財)全国私立幼稚園連盟、NPO 法人全国認定子ども園協会、全国小中学校環境教育研究会、(公財)日本ナショナル・トラスト協会、日本ビオトープ管理士協会
【協賛】(株)アサヒ社、(株)東電工業(株)、自然の会(有志会社)、(一財)土屋環境教育振興財団、(株)バンブー小学生会
【特別協賛】Wilkinson Toy Parts、フォルクスワーゲングループ ジャパン(株)

日本生態系協会 〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 豊島ビル Tel. 03-5951-0244 Fax. 03-5951-2974 www.ecoys.jp

受賞式には下のプログラムにもありますように、秋篠宮殿下、佳子内親王様が参列されました。

おことばでは、「ビオトープは生きものの命を感じるよい環境教育の場である」と述べられ、そのあと、発表を真剣にご覧になっているお姿が印象に残りました。

藍原万里子校長が代表して賞状をいただきました。「日本生態系協会賞」は本校のビオトープがその教育的な意義をなしていることを認めてくださったことによりです。

受賞にあたり6年生の定点観察の成果と保護者のみなさま、たくさんの専門家の方々のおかげと深く感謝申し上げます。

これからもビオトープの教育的な効果をより高めるため教職員の知識にもさらに磨きをかけていきたいという気持ちを強く持ちました。